



寺尾氏は、「今後も展示会では、特に塗料を普段使ったことがない女性・DIY初心者を対象に、当社塗料を使用した塗装体験ワークショップを行っていく」と話す。

ニスを中心とした木部用塗料専門メーカーである和信ペイントは、8月29日から31日にかけて千葉・幕張メッセで開催された「JAPANESE DIY HOME CENTER SHOW 2019」(主催:ドゥ・イット・ユアセルフ協会)に出

ブース内に隠れた小鳥を見つけ  
オリジナルバッグをもらう企画

小鳥探して  
子供たちによる  
賑わいを創出

和信ペイント

楽しく賑やかなブースは  
親や得意先からも高評価

小鳥を見つけてクイズについて、同社営業部部長兼・商品企画課長の寺尾伸彦氏は「子供たちが集まる楽しく賑やかなブースを作

小鳥は通路に面した商品陳列用の棚にまぎれていたが、ブースの裏側のパネルに設置されていたりと、し

ることで、当社に親しみを持っていた良かった。親御さんにはブースを隅々まで見ていただくことができ、得意先からも常に人が集まっていた活気のあるブースだと評価された」と話す。小鳥をクイズのモチーフに選んだのはパードカービングが好きな社員がいたため、小鳥の柄の絵付けには同社の塗料を使用している。

女性やDIY初心者を対象に  
今後もワークショップを開催

同社では、小鳥を探してクイズ以外にもさまざまな体験型のコンテンツを用意した。

ホームセンターの女性従業員が参加する「ホームセンター女子ワークショップ」には、ヒパホームやコメリな

ど全国の主要ホームセンター計15社のスタッフが店のユニフォームを着て参加。一般向けワークショップでは、同社が昨年発表した「女性やDIY初心者が手に取りやすい」がコンセプトの水性塗料シリーズ「ウッドアトリエ」を用い、女性ペイントサークル「JLPC」協力のもとワイヤーとペイントをコラボさせた。子供と一緒に楽しめる無料ワークショップでは、ワックス感覚で使えるペースト状ニス「ソリッドカラー」を使用したミニプレート作りが好評を得た。

また、プレゼントキャンペーンとして、インスタグラムを使った企画も用意。ブース内の「風船ぶらんこ」フォトスポットで記念撮影を行い、#ペイントパールのハッシュタグを付けて投稿することで、豪華景品が貰えた。

同展は前半がバイヤーズデー、後半が一般公開日と

画したのが「小鳥を見つけ

つかり探さなくては見逃してしまいう構造。探している最中には展示製品が自然と目に入ってくるため、興味関心を喚起するきっかけにもなった。

展というものの。同社の出展ブースは9小間と広めで、子供たちにとってはちょうどした探検だ。企画は特に4〜7歳くらいの、ひらがなが書けるようになった位の子供に人気だった。

